

國寶  
切目懐紙の社

切目五体王子社

白光様書

いなみ町

# 議会だより

No.76  
2018.1

## 第4回定例会

P2~P3 議案審議

P4~P9 一般質問(5名が登壇)

P10 印南町文化サークルの会 創作部門



# 議案審議

## 12月定例議会

12月7日に開会、13日に閉会しました。  
 条例改正等4件、予算4件、他1件について  
 可決されました。  
 決算審査特別委員会に付託されていた決算  
 8件は、全て認定されました。

### ① 印南町個人情報保護 条例の一部改正

1. 個人情報管理する  
 機関を追加

<p style="text-align: center;"><b>[改正後]</b></p> <p style="text-align: center;">+ 水道事業管理者</p>	<p style="text-align: center;"><b>[現行]</b></p> <p>議会、町長、教              育委員会、選挙管              理委員会、監査委              員、農業委員会、              固定資産評価審査              委員会</p>
--	--

2. 第5章罰則を追加

### ② 平成29年度印南町一 般会計補正予算（第 4号）

#### 質疑

防犯灯新設費の48万  
 6千円について、どこ  
 の地区に何ヶ所設置さ  
 れますか。

#### 答弁

11月3日の夜間訓練  
 等の後、自主防炎会か  
 ら要望を聞きました。  
 その結果、新たに防犯  
 灯が必要なおとところ、お  
 よび、もっと明るさが  
 必要なところを選定し

ました。  
 次の場所に緊急的な  
 設置を考えています。

#### ●印南

地方・浜・上野山付  
 近に2〜3ヶ所

#### ●元村

切目小学校付近へ逃  
 げる避難道に2ヶ所  
 程度

#### ●島田

踏切から中山王子へ  
 逃げる避難道に3ヶ  
 所程度

### 各議案に対する評決は下記のとおり

○=賛成

×=反対

議長（堀口）は評決に  
 加わりません。

種類	内容	結果	各議員の賛成／反対（議席順）											
			中島	夏見	藤数	前田	杉谷	玄素	岡本	藤本	古川	榎本	玉置	堀口
等4件 条例の一部改正	「印南町個人情報保護条例」及び「印南町情報公開条例」①	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	職員の育児休業等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	職員の給与に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	印南町固定資産税の特別措置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
補正予算4件 平成29年度	一般会計 ②	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	特別会計	国民健康保険事業	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		後期高齢者医療	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		介護保険事業	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成28年度決算 8件 ③ （決算審査特別委員会に一括して付託）	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
意見書	道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書 ④	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	



**質疑**

備品購入費の90万6千円のバルーン投光器は、何基分で、どこに保管しますか。

**答弁II総務課長**

夜間・夕暮れの訓練の時に、地域の方や職員から次のような声がありました。  
「バルーン投光器は非常に明るい」  
「普通の投光器より、バルーン投光器を置いてもらいたい」とのことです。

これらの要望から、今回は2基購入します。役場の消防棟に保管します。

**質疑**

特定不妊治療の成果はどうなっていますか。また、これを知らない方々への広報活動は、どのようにされますか。

**答弁II住民福祉課長**

現在、3人の方が申請され、2人の方が成立（妊娠）しています。男性不妊治療は、申請がされていません。

広報活動については、この事業の大切さを広く知って頂くために、合理的で、効果的な手段を検討し、啓発にとめたいと考えます。



**質疑**

千両施設緊急対策事業補助金は、何戸が対象で、どのような補助をされるのですか。

また、「緊急」とありますが、具体的にはどのような緊急事態があったために補助をするのですか。

**答弁II産業課長**

13戸が対象で、施設の板や寒冷紗などを修繕するために補助します。

緊急時については、最近ではダウンバーストや台風などの自然災害がありました。それに対応するための補助でございます。

ダウンバーストとは…下降気流による突風のことです。

**③ 決算審査特別委員会の報告**

議会から執行部に対

し、特に留意すべき事項として次のようなことを指摘しました。

●食加工プロジェクト

アドバイザー委託料 予算書と決算書の表記が異なるので、統一すること。

●スクールバスの運用

バスを本来の目的外に使用する場合は、運行管理規程の第14条に基づき、別途詳細な運行要綱を定めること。

●水道使用料などの不納欠損

利用者の死亡等により徴収できなくなった金額が大きいい件について、以前から監査委員に指摘されている。

徴収努力はもとより、調定段階での工夫や債権放棄も含め検討し、可能な限り

少額となるよう努めること。

**④ 道路整備事業に係る補助率かさ上げの継続を求める意見書**

平成29年度までの、市町村に対する補助率を5%かさ上げする特別措置を、平成30年度以降も継続するように、国会や内閣に要望する。





# こんな一般質問がありました

## 質問者

玄素 彰人 / 5 ページ

## 質問内容

1. 学力テストの結果について

## 質問者

榎本 一平 / 6 ページ

## 質問内容

1. 新生児の聴覚検査について  
2. 国保の都道府県化について  
3. 農業振興について

## 質問者

夏見 公久 / 7 ページ

## 質問内容

1. 中長期にわたる健全な財務運営について

## 質問者

古川 真 / 8 ページ

## 質問内容

1. 防災について  
2. 防風林・防潮林について

## 質問者

岡本 庄三 / 9 ページ

## 質問内容

1. 町民プール遊水館 借地料について



# ここが聞きたい!



玄素 彰人 議員

## 学力テストの結果について

### 質問

本年度の全国学力テストにおける、当町の結果について教えてください。

### 答弁 教育長

本調査により測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部ではありませんが、全国平均点との差は、以下のとおりです。

### 〈小学校〉

- ・国語A…マイナス2点
- ・国語B…マイナス8点
- ・算数A…マイナス4点
- ・算数B…マイナス1点

### 〈中学校〉

- ・国語A…プラス3点
- ・国語B…プラス5点
- ・数学A…プラス10点
- ・数学B…プラス6点

### 平均正答率 (%)

	小学6年生				中学3年生			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
印南町	73	50	75	45	80	77	75	54
和歌山県	75	57	79	46	77	70	65	48
全国平均	75	58	79	46	77	72	65	48
全国と印南町の差	-2	-8	-4	-1	+3	+5	+10	+6

### 再質問

小中学とも、以前に比べて精彩を欠く内容となつています。その中でも特に小学生の結果については、和歌山県全体のここ数年の上昇に追隨できていない状況と考えます。そういう理解でよろしいですか？

### 答弁 教育長

小学校については、今年度課題がありました。

### 質問

特に小学校の学力を上げるために優先すべき課題は何であると考えますか？

### 答弁 教育長

学校で現在実施しているすべての取組みについて、P D C Aサイクル（計画↓実行↓評価↓改善）を実施していくことと、一つ一つの取組みを徹底することと考えます。

### 再質問

私は平たくいうと学力を上げていくためには、学校においては授業の改善、家庭においては宿題を増やすことが重要だと考えています。教育長はどのように考えますか？

### 答弁 教育長

授業の改善については、宿題については、小学校において、一日の家庭学習時間が少ないこと

と、TV・ゲームの使用時間が長いことが、調査によつて指摘されています。

このため、家庭の協力を得ながら家庭学習時間を増やしていきたいと思ひます。

※国語・算数等のA・Bとは、Aが知識に関する問題、Bが活用に関する問題です。







# 一般質問

榎本 一平 議員

## 新生児の聴覚検査

**質問** 「平成28年度、新生児の約15%が聴覚検査を受けていない」と、日本産婦人科医会が報告しました。実数の把握は初めてです。

生後すぐの新生児でも、脳波の動きで検査が可能です。検査は生後3日目までが望ましいと言われます。

聴覚は、人間の発達において非常に重要な役割を果たし、難聴の早期発見は、言葉やコミュニケーションの向上に欠かせません。町は、聴覚検査の実態を把握していますか。

**答弁** 住民福祉課長

町内全ての新生児が、生まれた医療機関で検査を受けています。生後3日以内に初回

検査をします。再検査の場合は、生後1週間以内です。出生から退院までに受検します。

**質問**

この検査は保険適用外で、5千円〜1万円必要です。公費助成の考えを聞かせてください。

**答弁** 住民福祉課長

大変重要な検査であるため、再検査までは公費から助成されます。しかし、精密検査には助成が及びません。

## 農機具購入に補助を

**質問**

農業経営体の育成支援の現状は、どうなっていますか。

**答弁** 産業課長

今年は条件不利地域補助型に取り組んでいます。古井、羽六、美里の5戸で、トラクター1台と乗用田植え機1台を購入しました。

**質問**

現在の支援の実態は、規模や条件が狭く、拡大すべきと考えます。農地保全等を目的に、農機具購入に対する補助をしてはどうですか。

**答弁** 産業課長

今年の経営体の育成支援は国の事業で、29年度から町・県が上乗せ補助しています。現在は個人施策に対する補助は考えていません。



## 国保事業の県単一化

**質問**

平成30年度から国保が県単一化され、仕組みが変化します。

昨年9月には、1人当たりの標準保険税率が試算されました。当町の保険税はどうなりますか。

**答弁** 税務課長

28年度実績と29年度試算結果を比較して、1人当たりの保険税額は4,762円の減額となります。

**質問**

私は「国保事業の根本的解決方法は、国が削減してきた補助金を

元に戻すことだ」と主張してきました。今回の国費投入は、その事を示しています。11月には最新の試算が出ました。9月の試算と比べてどうですか。また、一般会計から繰り入れをして、更に保険税額を引き下げる考えはありますか。

**答弁** 住民福祉課長

11月の結果は、より効果が上がりましたが、非公表です。一般会計からの繰り入れは想定していません。



# ここが聞きたい!



夏見 公久 議員

## 中長期にわたる健全な財務運営について

地域の要望・住民の要望に応えていくためには、財源の確保、中でも国からの地方交付税および国・県からの支出金の確保が重要です。  
また、人口は町の行政運営のバロメーターとなりま

### 質問

人口減少対策として、若者定住の具体的な方策はどうなっていますか。

### 答弁 企画政策課長

第5次印南町長期総合計画の後期基本計画と、まち・ひと・しごと創生印南町総合戦略を柱に、基本計画・基本

となることを、目標にしています。

若者定住促進や賃貸住宅促進など、ハード・ソフト事業に着手検討しています。

### 再質問

Uターン・Iターンを促進して人口を増やすには、宅地整備が最優先課題です。  
印南町の地形や立地を活かした計画はありますか。

### 答弁 企画政策課長

津波等が想定される沿岸部を中心に、諸条件をクリアできる候補地があるか、調査しています。

また、JR切目駅・稲原駅周辺地区も、検討してまいりたいと考えます。

## 職員の適正配置について

### 質問

今の印南町役場の職員数は、83名です。長期総合計画では、平成32年に90名になる予定です。

職員定数を含めて、適正な配置について、考えを聞かせてください。

### 答弁 総務課長

印南町に類似する地方自治体は、全国に109団体あります。印南町の対

人口職員数は、少ない方から7位です。

仮に、人口が7,500人に減少した時の職員数が90

### 再質問

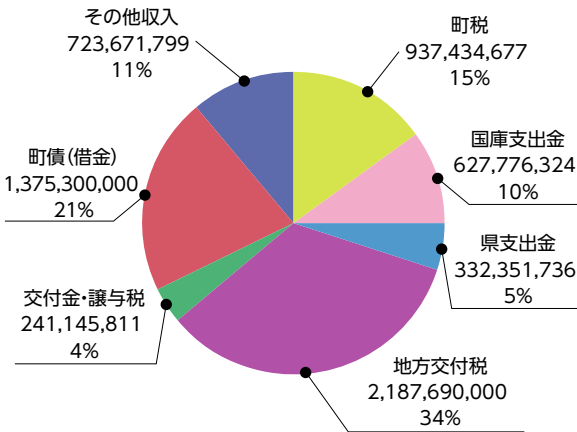
平成28年度、町税と国・県の支出金は、ほぼ同額です。より良い財源確保のための情報収集等はできていますか。

### 答弁 総務課長

情報収集のため、ITC化による業務の改善を推進します。

また、研修の積み重ねにより、職員のレベルアップに努めます。

## 平成28年度 印南町一般会計の歳入内訳



本目標を設定し、各種事業に取り組んでいます。  
平成27年10月の印南町の人口は、8,068人です。計画では、平成32年で7,500人以上





# 一般質問

古川 眞 議員

## 防災について

質問

東南海・南海沖地震発生率が高くなっています。それらの災害に対する印南町の防災工事計画を教えてください。

答弁 建設課長

総合的な災害予防のための工事計画は、町にはありません。しかし、下記は遂行しています。

(1) 大津波から高台へ避難するための経路は、印南や切目地区の住民によるワークショップ等を経て、要望のあった里道、町道の必要な箇所を拡幅、改修、新設などする。

(2) 危険ため池や土砂災害危険箇所等には、県への要望

を通じ、対策工事を進めている。

質問

島田地区は避難困難地域に指定されています。地震発生時は、高地への避難が基本となりますが、JRの線路があり時間を要します。

切目駅内の陸橋に、避難用の橋を追加できれば、大きな効果が得られます。

人命救助を最優先に、総合的な対策が必要です。

答弁 建設課長

JRに対し、「地震後の避難のため線路内に進入できるよう、フェンスの一部に破れやすいドアを設置してもらえないか」と要望してきました。しかし、「万一の鉄道事故を未然に防ぐ」ことを理由に、許可がおりていません。芳養駅（田辺市）の

跨線橋は、地理を活かした避難経路として有効です。

しかし、切目駅の跨線橋は、高台となる光明寺までの接続が困難です。

線路敷きの法面を整備して、直接、町道へ下りていくことができないか、地理的な要因も考えて、自主防災会等とも検討してまいります。



## 防風林・防潮林について

質問

海岸沿いに防風林・防潮林が植林されていますが、松の枯れ木が目立ちます。防風林・防潮林の管理基準と、その処理について説明してください。

答弁 産業課長

印南町で管理している防潮林は2カ所あります。

(1) 島田の海岸沿いにある防潮林

(2) 崎山の国道沿いにある田尻の防潮林

防虫剤の散布は、6月から7月

にかけて2回実施します。

今年度は田尻の防潮林に対しては、防虫剤の樹幹注入を計画しています。1度注入すれば、7年間の効力があるとのこと、防虫方法を変更しています。

枯れ木の伐倒駆除は、年明けの1月から2月のタイミングで、島田、田尻とも1回行います。枯れ木の処理は、伐倒して5〜6ミリぐらいに切って、処理場で処分します。





# ここが聞きたい!



岡本 庄三 議員

## 町民プール遊水館借地料について

**質問**

高額な借地料について、監査委員・議会からは今までに何回指摘等をされていますか。

**答弁** 教育課長

町民プールの借地料については、過去から議論があったことは認識しています。

最近では平成28年の監査委員により、また決算審査特別委員会、また平成29年当初議会、先般の決算審査特別委員会で質問をいただきました。

**質問**

実質今まで22年間でいくら支払われていますか。

先日の決算審査のヒアリングでの答弁では、町内の他の借地の3倍



から4倍高いと言われていました。「物価指数が上がった」、「基本となる農協保冷庫の敷地が下がっていない」などが理由であるとも聞いています。

何をもって物価指数が上がったのか。それで平米175円から180円に5円も値上げしている根拠は何か。お答え下さい。

**答弁** 教育課長

今までに8,000万円程と認識しています。

総合した物価指数ということで、25年から28年の中で、それぞれ0.4、2.7、0.8、0.1というような上がり幅を見せています。そのことを含めて、所有者の方と話をしながら出した結果でございます。

また、単にほかの土地と比べますと、経営的な観点で3分の1、4分の1というような話をしております。所有者の方に感謝しており、特にこれが高いか安いかというような議論ではなくて、ただ地域の皆さん、また使われる皆さんのことを考えながらご協力願

いしたいと申し上げてございます。

**再質問**

町長にお尋ねいたします。

28年度の決算審査特別委員会の意見書でも、この借地料の金額については、一般的な借地料と比べて割高な設定となっていることが指摘されています。

平成27年度決算審査特別委員会の報告では、「長年にわたり、社会経済情勢に見合った料金改定がなされたとは考えにくい」という意見も付されています。それにもかかわらず、結果として9年から9万4,200円の増額の339万1,200円となっております。こ

います。こ



れを最終的に認めたのは町長ですね。

監査委員や議会と真逆の判断をしたという解釈でよろしいですか。

**答弁** 町長

課長の答弁したとおりで、了解をしました。

# 印南町文化サークルの会 創作部門

印南町文化サークルの会は、ふるさと歴史文化の会と共に、町の文化に少しでも寄与できればと、高齢化時代に「心は若く」をモットーに活動しています。

会には**創作部門**と、**コミュニティ部門**があり、今回紹介するのは、**創作部門**です。

主な活動は、生涯学習を通じて、各サークルの作品を紹介する「春〜夏のロビー展」と「秋の総合文化展」を開催しています。

特に、秋の文化展は、こども園と老人施設の作品も出品と、幅広い世代の交流を目指しています。

趣味を持つことで、生きがいにもなると言われますが、最近特に、サークルを通じて友達

とのふれ合いに喜びを感じる方が多いようです。

いつでもお気軽に入会できます。

サークル毎に、学習参加費が異なりますので、各サークル長にお問い合わせください。

お問い合わせ先：

印南町公民館  
(四二一七〇二)



こども園の作品は、心を和ませます。

## 文化サークルの会

会長 坂下 緋美  
本部役員 笹野 操  
鳴神 ゆり子  
小川 武  
笹野 久代

創作部長 山本 吉彦  
副部長 宮本 浩子

## 各サークル長

川柳	中家 常晴
俳句	山本 吉彦
短歌	塩路美智子
カメラ	花本 嘉一
切絵	塩路加余子
書道	岡本 順夫
水墨画	宮本 浩子
陶芸	熊代 恭久
てまり	笹野 久代
リフォーム	古部 佳子



文化展の打合せで、役員・サークル長・いなみこども園指導者等、関係者集合

## あとながき

輝かしい平成30年の幕開けに、今年の経済の動向を占う株価が好況に推移しています。

また、早々、86名の成人式や、団員の士気を高める消防団訓練初め式など、恒例の行事も終え、いよいよ本格的なスタートとなりました。

そして世の流れは、AI（人工知能）や外国人による労働力に頼る時代が来ている。

この様な事を共有しながら、本年度も議員一同、皆さんのご意見をお聞きしつつ、印南町の明るい未来づくりに邁進して参りたいと思います。

(藤本 記)

TEL 42-1739  
FAX 42-8055

## 議会広報特別委員会

委員長 中島 洋  
副委員長 古川 眞  
委員 藤本 良昭  
前田 憲男  
杉谷 考祥  
玉置 克彦